

KeyMolnet Lite 株式会社 KM データ製

生命情報統合プラットフォーム

測定結果から得られた候補を入力として、候補の絞込や候補の解釈、さらには、測定結果では得られてはいないけれども、重要な候補の発見を可能とするソフトウェアです。

KeyMolnet の特長

論文を人が精査した情報のみを格納

機械による抽出ではなく、いくつかのテーマに従って、人が論文を読み、精査した分子（タンパク質、生体内低分子、microRNA など）の分子間の関係のみをデータベースに格納しています。したがって、信頼度の高い分子制御関係のみが検索結果として表示されます。したがって、検索結果として得られる蛋白間の関係は、信頼のおけるものが提示されます。

分子名についても精査

同じ分子が別名で複数ノードにならないよう、名称を調査して分子同定し、ID を付与して格納しています。

数値データを視覚化

分子と関連づけられた複数種類の数値データを取り込むことができ、6 つまでの数値情報を同時にカラーマッピングできます。

論文から拾われた豊富なアノテーション

各分子には、カノニカルパスウェイ情報、疾患情報、医薬品情報（日米上市薬、開発薬*）、バイオマーカー情報、などが付与され、検索可能となっています。*開発薬情報は、標的分子情報のみになります。

シンプルな検索機能

検索機能は、周辺検索、始点/終点検索、上流/下流検索など、シンプルな4種類。

使いやすいユーザインタフェース

候補探索作業について、良く考えられたユーザインタフェース。蛋白質と数値データ、蛋白質と疾患などのアノテーションデータを同時に画面で見ることができ、ストレスなく、候補探索作業を行うことができます。

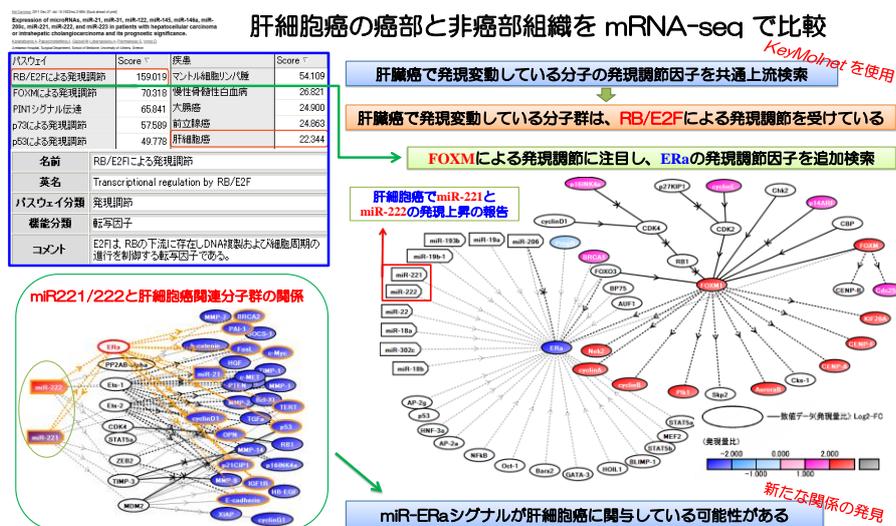


図 1. 使用例。肝細胞癌のガン部と非癌部組織を mRNA-seq で比較

※Keymolnet lite を動作させるためには、Windows を搭載した PC が必要です。

株式会社メイズ

〒193-0835 東京都八王子市千人町 1-2-17 604 Tel.042-673-3020 Fax.042-673-3022 <http://www.maze.co.jp>